

# 樽前山

## 1 概況

今期間、顕著な地震の増加は見られず、火山活動は全般的に落ち着いた状態で推移しました。

## 2 噴煙活動の状況

A 火口、B 噴気孔群および E 火口の噴煙は概ね 50m 以下で経過しました。いずれも噴煙の勢いは弱く、特に異常は認められません。

## 3 地震活動の状況

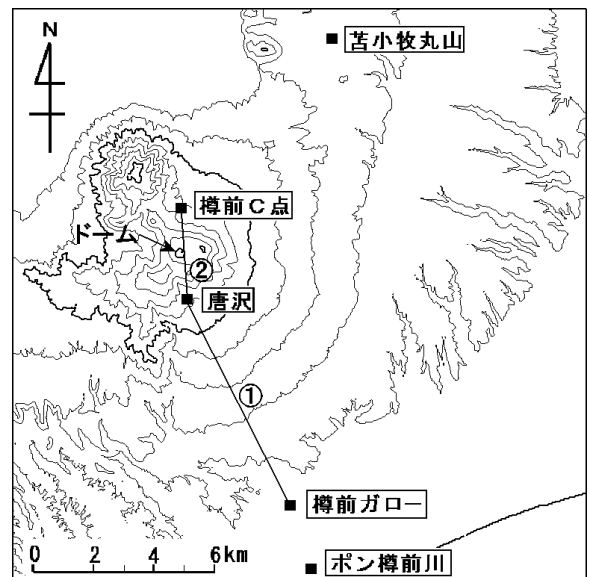
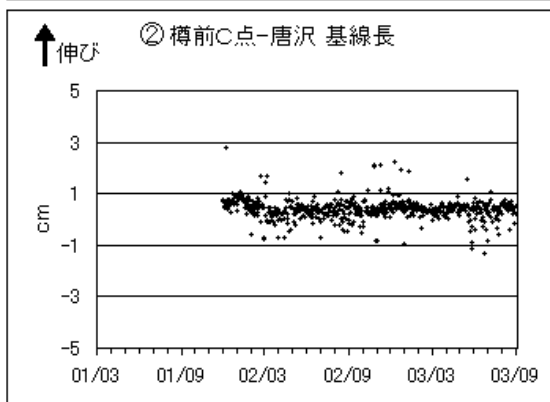
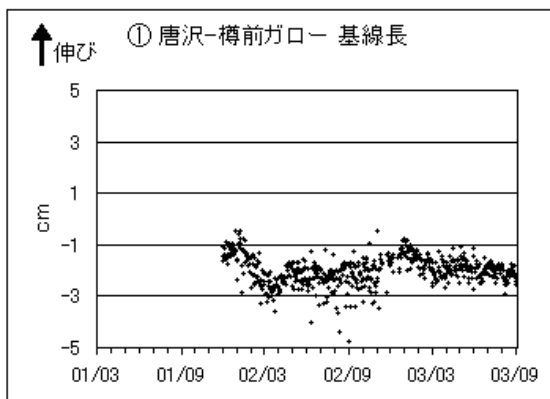
地震回数は 54 回で 1 日あたり 0~7 回で推移し、顕著な地震の増加はありませんでした。震源はほとんどが従来と変わらず山頂火口原の浅いところ(海拔前後)と推定されます。火山性微動は観測されていません。

月別地震・微動回数(C点)

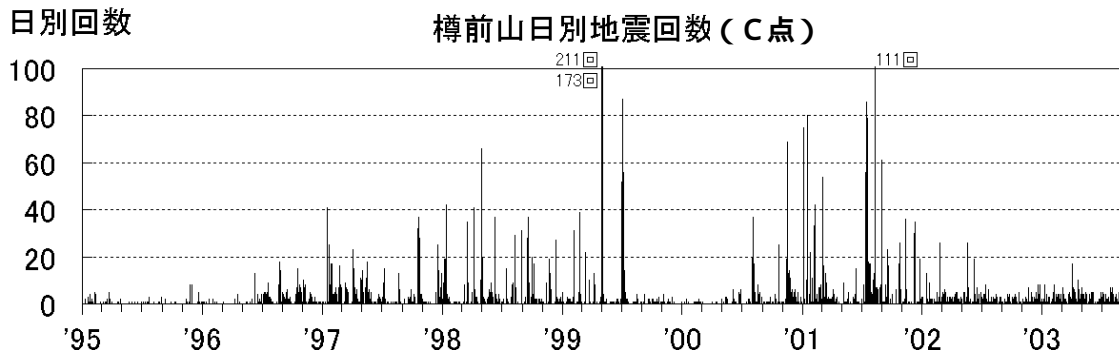
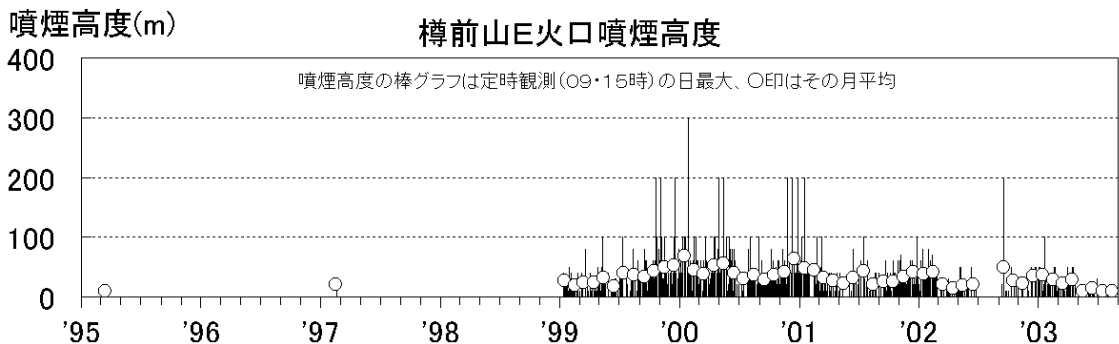
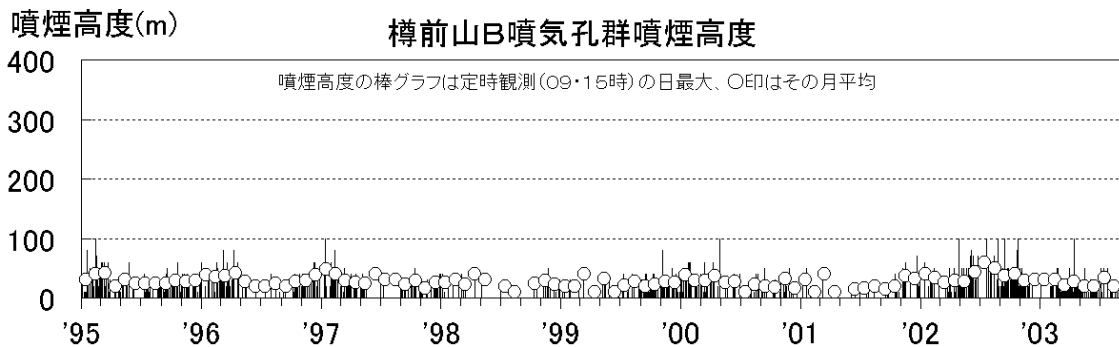
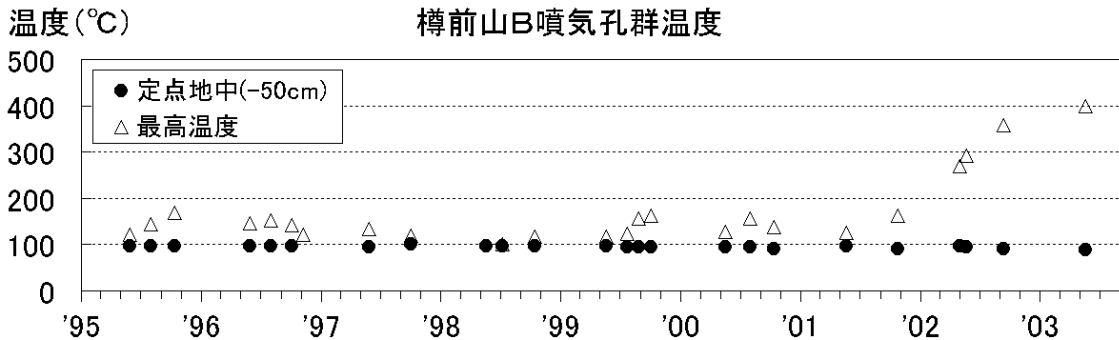
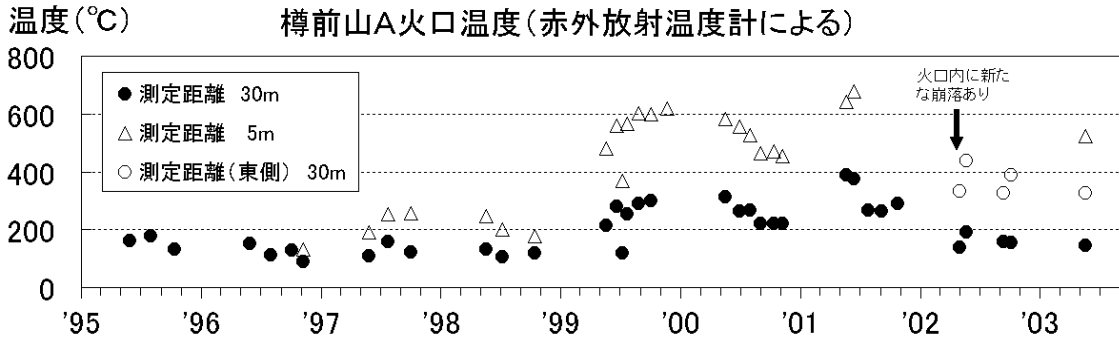
2002~2003年	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
地震回数	25	36	32	64	35	64	51	90	60	38	66	54
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 4 地殻変動の状況

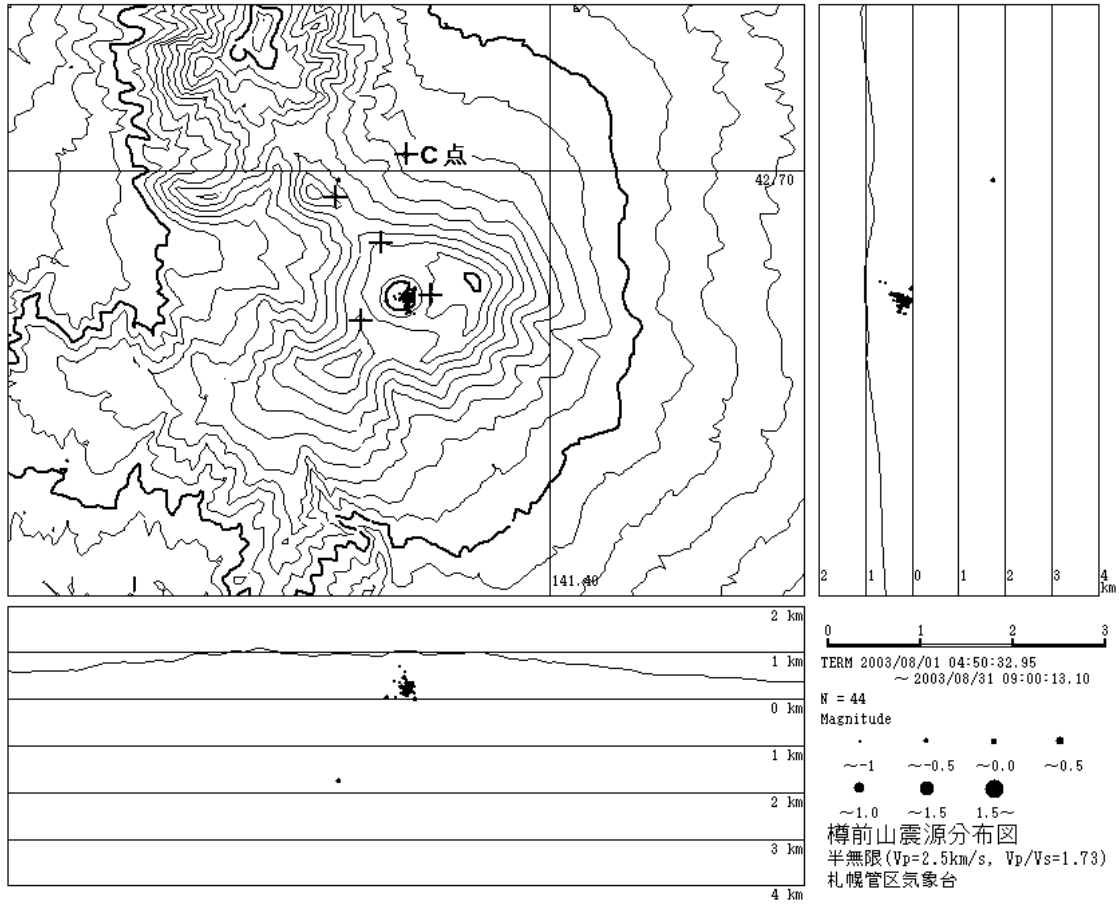
G P S 観測で見られる基線長の変化は主に季節変動が原因と推定され、火山活動に起因すると考えられる変化はありません。



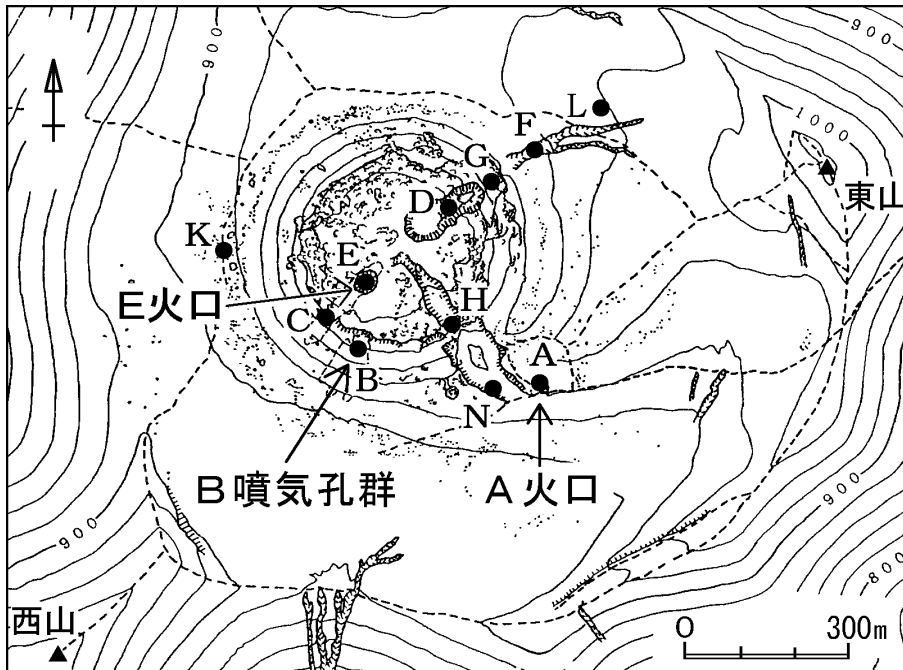
樽前山基線長変化(2001年11月14日~2003年8月31日)



樽前山火山活動経過図(日別、1995年1月1日~2003年8月31日)



樽前山震源分布図 (2003年8月1日~8月31日) + 印は地震観測点



樽前山山頂ドーム周辺図 (A~N: 調査観測ポイント)